

第19回 全国大会

1999

11月11日(木)・12日(金)・13日(土)

新潟大会開催される

商工会議所青年部全国大会

万感の思いを込めて、いま純白の里から



繁盛までの秘話を大公開。これであなとも商売繁盛。

YEGでビジネス繁盛記



YEGこそ

ビジネスチャンスあり

水戸YEG 有限会社サントクリンサービス 代表取締役 菊池 勝美氏

私が、商売通アンチプレネーズ委員会に所属した理由は、水戸YEGより東地区担当副会長として永井氏が出席し、本人からも商売通活動、連絡事業、仲間作りなど多くの話を聞き「これなら自分の商売につなげる」と思い出向希望しました。アンチプレネーズ委員会のニュービジネス委員会に所属し、「スバラシイ」方にお会い出来ました。

その方はサントクリンサービスのマドンナとまで呼ばれました。新居ではお会いしてから数日後、山本さんから連絡があり、サントクリンサービスのメンバーに紹介したいのですが、是非お話しくださいとの事。喜んで承諾しました。メンバーの前で我々の成立を話し、いろいろと話し合いました。

数ヶ月後今度は、婦人部会と合同開会を開催致しますので講師として是非お願い致しますとの依頼があり、お引き受け致しました。ビジネス面では、静岡県豊後市より山本氏との出会い、我々のビジネスに共通していた点。又、静岡県の代理店も受けて頂く事になり、新居を同大会に於いてはニュービジネスとしてブースを出し、我々の松アロア床材「特許はれるんです45」の展示を

させて頂いた事により、全国YEGのメンバーより問い合わせが殺到し、松手松花堂YEG高橋氏より松アロア代理店依頼が有りました。

「この「はれるんです45」は、今頃が貴に初めて出る為全国YEGメンバーのみ販売、代理店、各県一代理店のみとする。この様に、短期間の内に営業拡大、経営をかけるに相違ないがサントクリンサービスは、我々の営業マンといえるでしょう。

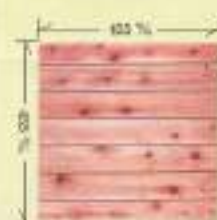
遅れましたが我々は、松手松花堂・増重閣を対象に「大橋役人禁止砂場」の販売、設計・衛生管理・細目検査を行なう会社で、専門業なのです。現在、茨城・埼玉・神奈川・静岡で営業展開致しております。只今代理店も募集しております。

●松手松花堂・増重閣
E-mail: hanaoka@yeg.or.jp
TEL: 028-255-1111 FAX: 028-255-1112
是非アクセスを!!

21世紀をにぎやかにする為の良い環境作り
有限会社 サントクリンサービス
代表取締役 菊池 勝美氏

出向して本気で良かったと思えます。

天然ヒノキ床材「はれるんです45」



純工所

YEGは自己研鑽の場

知識とアイディアの宝庫

清水YEG アンチプレネーズ地域連携小会 橋本新聞販売店 橋本 光司氏

私は平成九年度清水YEGの第十九代会長を、そして平成十年年度副会長YEGの第二十二代副会長を拝命し、今十一年度は清水YEG副会長としております。清水YEGでは副会長長をした後、副会長に出席することになっております。当社は別荘出張の回数が多いので少し難しかったが、それでも何とか日程の都合をつけてできる限り出席する様にしています。

私の事業は、富山県の地方紙「北日本新聞」の小さな販売店ですが、創業七十二年で三代目になります。商売通でのビジネス機会は少ないのかも知れませんが、東京圏は大阪地区及び全国各地から、第一線の生の情報がいち早く得られること、いろいろな場に行くことができ、その地域の考え方や産業の特性がつかめること、そして未知の人との交流ができたのは自分自身の見聞を深める意味で大変貴重なことだと思っています。

さて、富山県滑川市という知らない人が多いのではないかと思います。滑川の特産物は「ホタルイカ」という小さな光るイカです。以前から、はるなつかしい、というのを季節限定でやっていましたが、それを全国に情報発信しようとして、五年前からその一環として「滑川まつり」というのを始めました。五月末の土、日に行われ、総額二十万円、委員会が主催しYEGが主管する、集客数五万人という、人口三万四千人の市としてはかなり大がかりなもので、初回は市から七百万円、二回目、三回目は市から、生きた山金魚キャンペーンにも指定され、二年間で一千万円の補助も頂戴しました。年々YEGの役割が高まりつつあり、最終的には内容全体を統括すると思

われます。これまで二回大会、ストリートダンスと他々をやってきましたが、昨年は従来のミス乙姫コンテストに加えて、「ミスター国際コンテスト」と「ミススタラビアンコンテスト」を追加しました。タラビアンというのは、会場のはたけいかみ、ユージアムの御幸にできた「深層水鏡映」の愛称です。とても楽しいお祭りですので、全国のYEGの皆さんも機会があったら、一度見に来て下さい。清水市と滑川市の間の市、滑川市、北陸鐵道市滑川駅から徒歩五分、自動車の方は駐車場とシャトルバスを用意しています。

商売通での活動の場では、今回のお祭りを見たり、知ることができて大変参考になりましたし、感謝しています。これからYEGの一員として情報の交流、交換をして、いろんなことに役立てたいと思っています。



この原稿を寄稿されました富山県滑川市YEGより出向の橋本光司氏が2月21日朝刊「読者」されました。心より御礼をお寄せ致します。

